

滋賀県立芸術劇場

びわ湖ホール

Stage

公演チケット情報
No.254 2019.7.20

8月

ペーパーカット・写真：今森光彦

8/1(木) 友の会優先発売 8/3(土) 一般発売

びわ湖の午後シリーズ

選りすぐりの演奏家による上質な音楽を、小ホールという親密な空間で聴いていただくシリーズ。どなたにも贅沢なひとときをお過ごしいただけるリサイタルです。

びわ湖の午後54

鈴木秀美 円熟のバッハ 無伴奏チェロ組曲

全2回

世界の名だたる古楽演奏家から厚い信頼を受ける、日本におけるバロック・チェロの第一人者である鈴木秀美。長いキャリアを重ねてきた鈴木秀美による、バッハ無伴奏チェロ組曲を2日間にかけて全曲お贈りします。

【曲目】 バッハ：無伴奏チェロ組曲(全曲)

19日：第1番・第3番・第5番
26日：第2番・第4番・第6番

10月19日(土) 14:00開演【小ホール】
26日(土)

一般4,000(3,500)円 青少年(25歳未満)1,500円
10月19日・26日 2回セット券6,000円



© KIMURA
鈴木秀美

びわ湖の午後55

福岡 洸太郎 ピアノ・リサイタル Leidenschaft ～情熱

20歳で日本人初のクリーヴランド国際コンクール優勝およびシヨパン賞を受賞した後、数々の国内外の著名オーケストラとの共演を重ねるほか、14枚ものCDをリリースするなど、活躍目覚ましい福岡 洸太郎がびわ湖ホール小ホールに登場。「情熱」をテーマにベートーヴェンとシューマンの名曲をお届けします。



© Mare Bouillon
福岡 洸太郎

【曲目】 ベートーヴェン：エリーゼのために、「遙かな恋人に」(リスト編曲)、ソナタ第23番op.57「熱情」
シューマン：「献呈」(リスト編曲)、幻想曲 op.17

11月16日(土) 14:00開演【小ホール】

一般4,000(3,500)円 青少年(25歳未満)1,500円



大ホール、中ホールを 改修工事します



びわ湖ホールは昨年2018年に開館20周年を迎えました！皆さまに愛される劇場でありつづけられるよう、大ホールと中ホールの改修工事を予定しています。

2019年8月19日(月)～12月20日(金)の間、大・中ホールの利用を休止しますが、小ホールやメインロビーは今まで通りご利用いただけます。

メインロビーでは、改修期間中もたくさんのロビーコンサートの開催を予定しています。

コンサートの情報は随時、本紙やチラシ、WEB等でお知らせします。ご期待ください！

出演者
大募集

みんなでメインロビーの ステージに立ってみませんか？

申込締切／8月9日(金)当日消印有効

ロビーコンサートのファンの皆様に贈る初の試み、メインロビーでパフォーマンスをしたい方を大募集します！やる気のある方、奮ってご応募ください！

10月22日(火・祝)【メインロビー】

①メインロビーでコンサート！

演奏メインのコンサートステージを大募集！

楽器の種類、ジャンルは問いません。

※ただし、電氣的な音響拡声装置を必要とする楽器は使用できません。

②メインロビーでパフォーマンス！

ダンス、朗読、落語等、メインロビーで行えるあらゆるジャンルのパフォーマンスを募集！

※ただし、録音音源等、音響設備は使用できません。

参加
資格

●プロ/アマチュア、年齢は問いません。

●参加費・出演料は無料です。

(交通費・リハーサルにかかる経費も出演者様の負担となります)

※お申込み方法、提出資料など詳しくは、募集チラシやHPをご覧ください！

お問い
合わせ先

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 事業部
みんなでメインロビーでパフォーマンス！出演者募集係
TEL:077-523-7150

(10:00～17:00 / 火曜休館、休日の場合は翌日、8/13～18休館)

気軽にクラシックシリーズ

実力派アーティストの演奏による1時間のコンサート。クラシック音楽の楽しさを満喫できる、文字通り気軽に楽しめる公演をお贈りします。

一般財団法人地域創造

気軽にクラシック19

声楽 二塚直紀 輝くテノール!

滋賀県大津市在住、昨年度には大津市文化賞を受賞したテノール二塚直紀が登場! びわ湖ホール四大テノールとしても活躍し、数々のオペラで主要な役を担う二塚がびわ湖ホールの思い出に寄せて贈るオペラアリアや歌曲。テノールの魅力を存分にお楽しみください!

出演:二塚直紀(テノール)、植松さやか(ピアノ)

【曲目】ブッチーニ:オペラ『ラ・ボエーム』より“冷たい手”

ヴェルディ:オペラ『オテロ』より“神よ、あなたは私に不幸のすべてを与えられた”
カンツォーネメドレー ほか

8月29日(木) 14:00開演【小ホール】 一般1,000円

二塚さんよりコメントをいただきました

今回このコンサートでは「びわ湖ホールの思い出に寄せて」というテーマで声楽アンサンブル時代から現在までを振り返りながら、さらにこれからの二塚直紀をお届けできればと考えています。びわ湖ホールで出会った素敵な指揮者、演出家、演奏家、仲間たち。その人たちと共に作り上げた音楽、舞台。さらにこれからの新しい挑戦。考えただけでも今から私自身がワクワクしてしまいます。「気軽にクラシック」という割には少しマニアックな選曲になりましたが、このコンサートを通して「歌って素敵だなあ」はもちろん、「音楽って面白いな」など、深い音楽の世界を垣間見て楽しんでいただければ幸いです。

二塚直紀

二塚直紀

気軽にクラシック20

室内楽 シューベルト「ます」を聴く

びわ湖ホール特別アンサンブルでピアノ五重奏の名曲をお届けします。アットホームな小ホールで聴く至福のひと時をお楽しみください。

【曲目】
シューベルト:
ピアノ五重奏曲 イ長調「ます」 op.114 D667 ほか

「ます」オススメポイント

室内楽屈指の人気曲シューベルトによるピアノ五重奏曲「ます」、第4楽章はシューベルト自身の作による歌曲を元に書かれました。澄み渡る川の中、水面に現れては消えるますの活き活きとした姿が、優雅で風格ある音楽によって描かれます。歌曲王らしく歌心に溢れ、聴く者を魅了するこの名曲を、今回はびわ湖ホールだけのスペシャルアンサンブルでお届けします。いずれもソロや室内楽、オケで活躍する気鋭の奏者たち。室内楽のコンサートは初めて、という方にもおすすめです。

9月23日(月・祝) 14:00開演【小ホール】 一般1,000円



酒井有彩(ピアノ)



岡本伸一郎(ヴァイオリン)



石上真由子(ヴィオラ)



奥田なな子(チェロ)



黒川冬貴(コントラバス)

若杉・長野音楽基金

オペラ

沼尻竜典オペラ指揮者セミナーV〜「魔笛」指揮法〜

沼尻芸術監督が講師を務め、音楽の作り方やオペラならではの技術等を指導するセミナーの5回目。モーツァルト作曲『魔笛』を題材として、公募で選ばれたプロのオペラ指揮者を目指す若手音楽家たちが指導を受ける様子を一般に公開します。

講師:沼尻竜典(びわ湖ホール芸術監督) 管弦楽:大阪交響楽団

出演:びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー ほか

受講生:栗辻 聡、石坂幸治、石崎真弥奈、熊倉 優、松川 創

使用楽譜:バーレンライター(Bärenreiter)版

8月5日(月) 13:00~17:00

2台のピアノを用いて楽曲分析や指揮法等

8月6日(火) 13:00~17:00

8月7日(水) 11:00~17:00

オーケストラでの演習/成果発表(7日のみ)

〈3日通し券〉一般5,000円 U30(30歳以下)2,500円

〈1日券〉一般2,000円 U30(30歳以下)1,000円(自由席)



昨年の様子

若杉・長野音楽基金

声楽

イタリア声楽曲研修II

ソプラノ歌手としてイタリアを拠点に活躍する山崎美奈によるびわ湖ホール声楽アンサンブルのための声楽曲研修。昨年好評だった指導を今年も広く一般に公開します。

講師:山崎美奈(ソプラノ) ピアノ:岡本佐紀子

受講生:びわ湖ホール声楽アンサンブル

【曲目】ブッチーニ:歌劇『ラ・ボエーム』より“私の名前はミミ”

ドニゼッティ:歌劇『愛の妙薬』より“人知れぬ涙”

ドナウディ:ああ、愛する人の ほか

8月22日(木)・23日(金) 14:00開演

〈2日間通し券〉一般2,000円 U30(30歳以下)1,000円

〈1日券〉一般のみ1,500円(自由席)



昨年の様子

(若杉・長野音楽基金)

沼尻竜典オペラ指揮者セミナーとイタリア声楽曲研修は、「若い音楽家が将来羽ばたくために活用を」と、若杉弘びわ湖ホール初代芸術監督(指揮者)の夫人、長野羊奈子様(声楽家)よりびわ湖ホールへ遺贈された(若杉・長野音楽基金)を事業費の一部として活用し、開催します。

助成:公益財団法人 西川文化財団

演劇

子供のためのシェイクスピア『じゃじゃ馬ならし』

シェイクスピアの作品の面白さを、子どもにも大人にもわかりやすく舞台化した大好評のシリーズが再びびわ湖ホールに帰ってくる! 今回は新制作の喜劇『じゃじゃ馬ならし』を上演します。

作:W.シェイクスピア 翻訳:小田島雄志

脚本・演出:山崎清介



2017年度「リア王」より

8月10日(土) 14:00開演【中ホール】

プレトーク「シェイクスピアってどんな人?」

シェイクスピア研究者の桑山智成氏による、シェイクスピア演劇や『じゃじゃ馬ならし』の面白さを紹介するトーク。子どもも大人も大歓迎!

8月3日(土) 14:00~15:30【コラボしが21 中会議室2(びわ湖ホール向かい)大津市打出浜2番1号】

講師:桑山智成(京都大学大学院人間・環境学研究科准教授) 対象:6歳以上

料金:一般500円(公演チケット提示の方は無料)、18歳以下無料 定員:60名

事前申込優先(先着順) お申し込み・お問い合わせ:びわ湖ホール事業部 077-523-7150

※WEBからも申し込みできます。

今月号のおすすめ公演! 詳細は4面へ ➡



印の公演は、シアターメイツ優待公演です。

*シアターメイツチケットはチケットセンターのみの取扱い(電話・窓口のみ)

涼菓の季。

かのう しょう じゅ あん <本社>お菓子づくりの郷 〒520-2266 滋賀県大津市大石龍門 4-2-1
TEL.077-546-3477(代) FAX.077-546-3480
叶匠壽庵 寿長生の郷 http://www.kanou.com

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー:株式会社 叶匠壽庵

はずむ心のお買物♪



〒522-8511 滋賀県彦根市西今町1番地
TEL (0749) 23-3150 FAX (0749) 23-3118
URL http://www.heiwado.jp/

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー:株式会社平和堂

びわ湖ホール舞台芸術基金

びわ湖ホール声楽アンサンブル 第69回定期公演&東京公演

声楽

合唱劇「かなしみはちからに、 ～宮澤賢治 未来への手紙～」

宮沢賢治の詩に林 光と寺嶋陸也がそれぞれ作曲した作品を寺嶋陸也自身の指揮でお贈りします。第一部では「星めぐりの歌」ほか9曲からなる林 光のソングアルバムを合唱で、第二部では賢治の創作と人生を描いた合唱劇をお楽しみください。日本語の響きを大切にしたい歌がファンタジーの世界へ誘います。

指揮・ピアノ：寺嶋陸也 演出：しま まなぶ
クラリネット：草刈麻紀 ピアノ：斎木ユリ

【曲目】林 光：宮沢賢治の詩によるソングアルバム《岩手軽便鉄道の一》
寺嶋陸也：合唱劇「かなしみはちからに、～宮澤賢治 未来への手紙～」



寺嶋陸也

9月14日(土) 14:00開演【小ホール】

一般3,000円 青少年(25歳未満)1,500円

69回・70回(※第70回定期公演は2020年3月28日開催)

定期セット券(一般)5,000円



びわ湖ホール声楽アンサンブル

東京公演vol.11 9月16日(月・祝) 14:00開演【東京文化会館 小ホール】

一般4,000(3,500)円 青少年(25歳未満)2,500円

※69回定期公演と同じ内容です。

東京2020公認プログラム

オペラ 夏の祭典 2019-20
Japan→Tokyo→World

びわ湖ホール・東京文化会館・新国立劇場・札幌文化芸術劇場 提携オペラ公演

オペラ プッチーニ作曲『トゥーランドット』全3幕

(イタリア語上演・日本語字幕付)

指揮：大野和士 演出：アレックス・オリエ 管弦楽：バルセロナ交響楽団

7月27日(土)・28日(日)両日とも14:00開演【大ホール】

チケット
取扱終了

「トゥーランドット」舞台見学会 7月28日(日) 10:10～【大ホール】

本番直前の会場で、舞台装置を間近でご覧いただくことができます。
※都合により客席からの見学となる場合があります。あらかじめご了承ください。

ご案内：菅原多敬弘(舞台監督) 参加費：1,000円(公演チケット提示の方は無料)
事前申込不要

歌舞伎 松竹大歌舞伎

松本幸四郎改め 二代目 松本白 鷲 襲名披露
市川染五郎改め 十代目 松本幸四郎



7月24日(水) 14:00開演【中ホール】

チケット
取扱終了

S席7,000(6,500)円 A席6,000(5,500)円 青少年(25歳未満)4,000円

協力

第10回シネマ・コンサートの会 in びわ湖ホール「ラ・ボエーム」

9月6日(金) 13:30開演【小ホール】

前売2,500(2,250)円 当日2,800円【自由席】

お問い合わせ：シネマ・コンサートの会 090-8194-4804

共催

ディズニー・オン・クラシック

Magical Night2019 ～まほうの夜の音楽会

12月23日(月) 18:30開演【大ホール】

S席8,900円 A席6,900円 B席5,400円(びわ湖ホールではB席取扱なし)

お問い合わせ：びわ湖放送株式会社 077-524-0153



永く、
美しく、
住み継ぐ



谷口工務店

木の家専門店

〒520-2531 滋賀県蒲生郡竜王町山之上 3409 (MOV SQUARE内)

☎0120-561-099

https://taniguchi-koumuten.jp

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社木の家専門店 谷口工務店

古楽器の魅力 タブラトウーラ がやってくる!

9月にびわ湖ホールでコンサートを行うタブラトウーラ。公演に向けて、団長のつのだたかしさんにお話を伺いました。

—— タブラトウーラの音楽はどんな音楽ですか?

ヨーロッパの古楽器を使って、ルネサンスの曲やメンバーが作曲した曲を演奏します。初めて聴くのにどこか懐かしい、時も国境も超えた音楽の旅へどうぞ!

—— 「タブラトウーラ」の由来は?

Tablatura。ラテン語でリュートなどのための特別な楽譜のことです。おたまじゃくしの五線譜ではなく、リュートの何弦めのどのフレットを押えたらよいか、が書かれている実用的な楽譜です。普通の人が見てもぜんぜん楽譜には見えないでしょうね。リュート奏者の作ったグループなので、こんな名前にしました。ちょっと可愛い響きでしょ?

—— 古楽器の魅力とは?

古い時代の楽器や民族楽器は、音量や音域など、現代の楽器に比べればさまざまな制約があるわけですが、逆にこういう楽器にしか出せない雰囲気や魅力もたくさんあります。ノスタルジックな音色や、音を合わせたときの何とも言えない味わいなど。ぜひ実際に聴いて感じていただきたいと思います。

—— これまでの演奏活動の中で一番印象に残っていることは?

その昔、タブラトウーラがまだ若くて元気で貧乏だった頃のことです(今も貧乏は変わりませんが)。中古のハイエースにメンバー全員と楽器、衣装、荷物を全部ギューギュー詰め込んで、東京から九州まで旅芸人のようにあちこち公演旅行をしていました。

—— びわ湖ホール公演に向けて、ひと言お願いします

初めて聴くのに懐かしい!とにかく楽しいコンサートです。手をたたき、踊り、泣いて、笑って、ブラボ～!と叫ぶ。五感を開放して、楽しんでいってください!

タブラトウーラの メンバーと楽器を ご紹介!



つのだたかし

ラウタ／ウード
ウードは16、17世紀にヨーロッパで大流行したリュートの先祖。ラウタは古代ギリシャやトルコで発生したと考えられる首長リュートの一種です。2つの楽器の音色の違いをお楽しみください。



田崎瑞博

フィドル

私が担当する楽器は、フィドル(フィドル)2丁。中世やルネサンスで使用していたと思われる楽器のコピーです。現代のワイオリンやチェロよりも、音はか細く、しかし透明な響きがします。



近藤郁夫

ハンマーダルシマー

演奏しているダブツカやハンマーダルシマーは、実はタブラトウーラに参加することになった時に初めて触った楽器ばかり!打楽器奏者でしたが、手で叩く楽器はほぼ未経験…。資料や教えてくれる人を探す日々でした。



江崎浩司

リコーダー／ショーム

リコーダーは手のひらサイズのソプラニーノから大きく低い音が出るバスリコーダーまで演奏します。ショームはオーボエの祖先にあたる楽器。ダブルリード楽器なので毎回リードを作らねばなりません。いつも会場には工具(リードを削るナイフ、ヤスリ、ペンチ、糸など)を持ち歩きます。



山崎まさし

ビウエラ

ビウエラはつのだ郎にあった図鑑から楽器製作者に無理を言って製作依頼したものの、ヘッドを猫にして頂きました。ガチャガチャと掻き鳴らしていますが、元々は優しい音色です。

大人の楽しみ方26 タブラトウーラ

9月7日(土) 15:00開演【小ホール】 一般3,000円 青少年(25歳未満)1,500円

【曲目】タブラトウーラオリジナル曲：新しい自転車／夜の蟹／ごわごわ／カレリア ほか
ルネサンスの舞曲：レセルカーダ(16世紀スペイン)サルタレロ(14世紀イタリア) ほか

びわ湖芸術文化茶論 ～びわ湖のほとりで夢を語る～ 参加無料

これからの地域がますます元気になり、その魅力を全国へ、世界へと発信していくために芸術文化が果たす役割について、各界で広く活躍するゲストを交えて語り合い、意見を交わすトークセッションを開催します。

●第1回／アートは地域に何ができるか(滋賀編)～アートを産業にする～
※終了しました

●第2回／演劇が拓く未来～アートによる土壌づくり
9月15日(日) 14:00～16:30 ゲスト：多田淳之介(演出家、東京デスロック主宰)

●第3回／地域の糸をつむぐ～アートをういた継承・アーカイブ～
11月9日(土) 14:00～16:30 ゲスト：武田 力(演出家、民俗芸能アーカイバー)

●第4回／「老い」から生まれる物語を、共に旅する～アートと社会包摂～
12月8日(日) 14:00～16:30
ゲスト：菅原直樹(俳優、介護福祉士、OiBokkeShi主宰)

会場：研修室(全回共通) 定員：各回20名 要事前申込(先着順)
お申し込み・お問い合わせ：地域創造部 077-523-7146(びわ湖ホール内)

大人も子どもも笑える『恋愛喜劇!?』 子供のためのシェイクスピア



「子供のためのシェイクスピア」は、ストーリーはそのままに、構成や演出の工夫により、大人も子どもも一緒に楽しめる演劇です。シリーズ開始から24年、子どものみならず、初めてお芝居を観る方から演劇ファンまで、幅広い層の人達を魅了し続けています。びわ湖ホールでの公演は11回目！子どもの頃に見た方が、もう家族でいらっしゃっているかもしれませんね。公演に向けて稽古が始まったばかりの、脚本・演出の山崎清介さんに、今回の『じゃじゃ馬ならし』についてお話を伺いました！

Interview

—「子供のためのシェイクスピア」といえば、物語の要所で現れるシェイクスピア人形や、黒コートを着た集団、リズムカルなハンドクラップ、(そして開演前の秘密のあれ!)が特徴的ですね。子どもにもわかりやすく、ということまで心掛けていらっしゃることはありますか？

子どもにわかりやすくということでは、台詞でのむずかしい表現や、独白と言われる長い一人台詞をわかりやすくすること。その一点だけです。役者の演技に関しては、子どもを意識せず大人に見せるときと同じようにしています。



シェイクスピア人形と山崎さん

—『じゃじゃ馬ならし』は、シェイクスピア作品の中でも異彩を放つお話かと思いますが、作品の魅力はどのようなところにあると思いますか？



黒コートの集団

『じゃじゃ馬ならし』というお話は、恋愛もの?ですが主人公はあつという間に結婚してしまいます。結婚してからの夫婦の物語、そこから恋愛がどのように実っていくのか、そこがこの物語の魅力であると感じています。

※舞台写真は2017年「リア王」より

—びわ湖ホール公演を楽しみにしている方々にメッセージをお願いします！

びわ湖ホールは2年ぶりです。今回のお話は「子供のためのシェイクスピア」では初めての作品です。あまり上演されることがない演目ですので楽しみにしてくださいね。

子供のためのシェイクスピア『じゃじゃ馬ならし』 8月10日(土) 14:00開演 [中ホール]

作: W.シェイクスピア 脚本・演出: 山崎清介

出演: 山口雅義、戸谷昌弘、若松 力、加藤記生、鷹野梨恵子、大井川幸月、川澄透子、山崎清介

一般3,000円 青少年(25歳未満)2,000円 シアターメイツ1,000円

チケットのお求めはお早めどうぞ。



インターネット予約 <https://www.biwako-hall.or.jp/>

携帯電話、スマートフォン(iPhone標準ブラウザ、Android標準ブラウザ)からもチケットをご購入いただけます。詳しい推奨環境に関する表示は<http://www2.biwako-hall.or.jp/mobile/env.html>に記載しております。携帯電話、スマートフォンの方はhttps://www2.biwako-hall.or.jp/eticket_mobile/をご利用ください。※パソコンにて登録されたユーザーID、パスワードはそのままお使いいただけます。



電話予約 チケットセンター

TEL.077(523)7136

(10:00~19:00/火曜休館※休日の場合は翌日、8/13~18休館。)



窓口販売

2階チケットセンター

(10:00~19:00/火曜休館※休日の場合は翌日、8/13~18休館。)

【友の会優先発売】優先発売日の午前10時から、上記の電話およびインターネットでお受けします。なお、1回の受付で買い求めいただける枚数を制限する公演がございます。詳しくは公演チラシもしくはインターネットでお確かめください。お電話の場合はお手元に会員カードをご用意いただき、クレジットカード決済をご希望の場合はカード番号、有効期限およびセキュリティコードをお知らせください。

【一般発売】発売日の午前10時から、びわ湖ホールチケットセンター、または上記の電話およびインターネットでお受けします。なお、1回の受付での販売枚数を制限する公演がございます。詳しくは公演チラシもしくはインターネットでお確かめください。

【青少年割引当日券の発売】青少年割引当日券がある公演は、公演当日に残席がある場合に限り、青少年(25歳未満)の方に、半額で当日券を発売いたします。SS~E席のみ、U30・U24席は除く。※劇場窓口のみ取扱。学生証など年齢のわかるものをご提示ください。

【セット券/U30席/U24席/シアターメイツ優待公演】セット券/U30席/U24席/シアターメイツチケットはびわ湖ホールチケットセンターのみの取扱(電話・窓口のみ)。

※チケット料金は消費税込の価格を表示。※()内は友の会会員料金。※一部公演を除き座席指定。※一部公演を除き6歳未満のお子さまはご入場になれません。※完売の際はご容赦ください。ただし取扱終了と記載されている公演についても、前売券の追加販売や当日券を販売する場合があります。その場合は、事前にHP等でお知らせします。※事情により出演者等が変更になる場合があります。※チケットのキャンセル・変更はできません。チケットの購入後、期限内に所定の手続きをされない場合には、チケットの販売、引渡しをお断りいたします。※大・中・小ホールでの公演では、テレコイル機能の付いた補聴器や人工内耳を使用されている方は、テレコイルモードに切り替えることとヒアリンググループを利用した音をお楽しみいただけます。



滋賀県立芸術劇場

びわ湖ホール

Stage No.254 2019年7月20日発行

発行・編集 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール

〒520-0806 大津市打出浜15-1 TEL.077(523)7133

<https://www.biwako-hall.or.jp/>

Story

パデュア村の金持ちバプティスタには二人の娘がいる。妹のピアンカはしとやかな器量よしで求婚者は星の数ほど。問題は、姉のキャタリーナが未婚で、しかも評判のじゃじゃ馬娘なこと。キャタリーナが先に結婚しないと誰もピアンカと結婚できないが、あのじゃじゃ馬に求婚するものがない…。と思いきや、荒ぶるじゃじゃ馬の上をゆく男ペトルーチオが現れて、強引にキャタリーナを妻としたものだから、ピアンカに群がる男たちの争いはエスカレート。一方、妻となったキャタリーナは、思いもよらぬ展開へ――。

もっともっと公演を楽しみたい方へ /
プレトーク
「シェイクスピアってどんな人？」



講師は、京都大学大学院准教授でシェイクスピア研究者の^{くわやま}柴山先生！当日は、シェイクスピア作品の特徴や、『じゃじゃ馬ならし』の世界観を、映像や資料を交えてわかりやすくご紹介いたします。夏休みの自由研究にもぴったり！観劇が初めてのお子さまから、シェイクスピアファン、演劇がお好きな大人の方まで、ぜひお越しください！

8月3日(土) 14:00 ~ 15:30

[コラボしが21 中会議室2(びわ湖ホール向かい/大津市打出浜2番1号)]

講師: 柴山智成(京都大学大学院人間・環境学研究科准教授)

料金: 一般500円(公演チケット提示の方は無料)

18歳以下無料

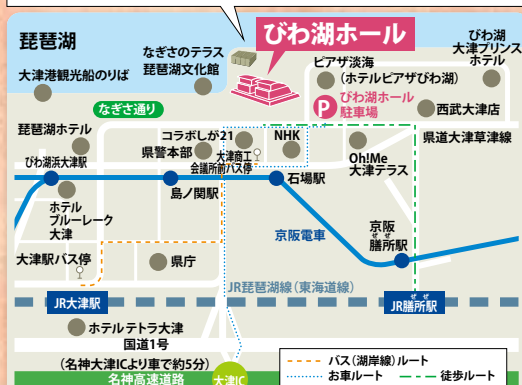
定員: 60名 事前申込優先(先着順)

お申し込み・お問い合わせ: びわ湖ホール事業部
077-523-7150

※WEBからも申し込みできます。

※6歳未満のお子様はご入場いただけません。

●大阪から新快速で約40分、京都から約10分 ●名古屋から新幹線/京都駅のりかえて約60分



《アクセス》●JR琵琶湖線(東海道本線)「大津」駅より徒歩約20分、または「湖岸線」約5分(大津商工会議所前下車、徒歩約4分)
●JR琵琶湖線(東海道本線)「膳所」駅より徒歩約15分、または京阪電車のりかえ「石場」駅より徒歩約3分

《駐車場の案内》有料849円 24時間営業
料金: 7:00~23:00 1時間毎210円(4時間経過後1時間110円)
23:00~7:00 1時間毎110円(時間内最大料金420円)



このパンフレットは再生紙を使用しています。